

# IR HANDBOOK

人を豊かに、  
地球を美しく



第**77**期 第2四半期(中間期)のご報告  
2025.4.1 — 2025.9.30

 **松田産業株式会社**  
MATSUDA SANGYO CO.,LTD.

# 社会変化に適応し、進化し続ける、 お客様・社会から常に必要とされる企業へ

お客様・社会

資源の有効活用 & 持続可能な資源確保  
お客様や社会の課題解決に資する高い付加価値を提供

## 貴金属関連事業

資源循環(活用)を創造する  
リーディングカンパニー

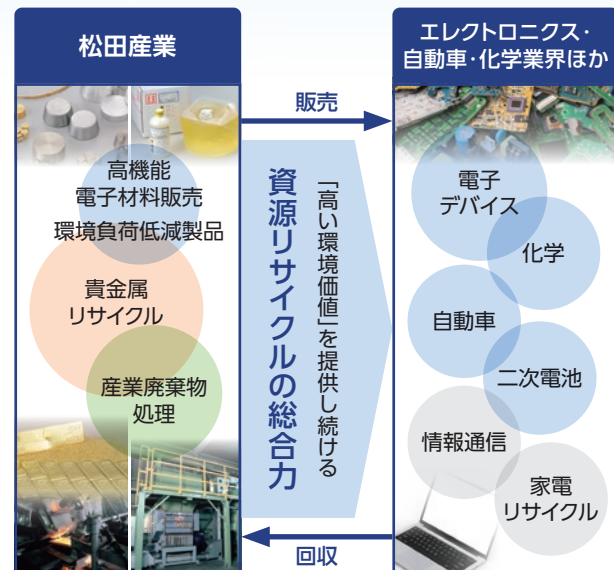
## 食品関連事業

お客様の商品開発の  
ベストパートナー

成長戦略推進

高い環境価値をお客様に提供し続けることでシェア拡大と市場開拓に取り組み、電子デバイス業界、自動車・化学業界、二次電池/E-スクラップ市場等での成長に邁進しています。

食品原材料の調達網と商品ラインナップの拡充、お客様のニーズを捉えた安全・安心・サステナブルな商品開発や商流構築により、グローバル展開の加速と拡販に注力しています。



## 人的資本経営の強化



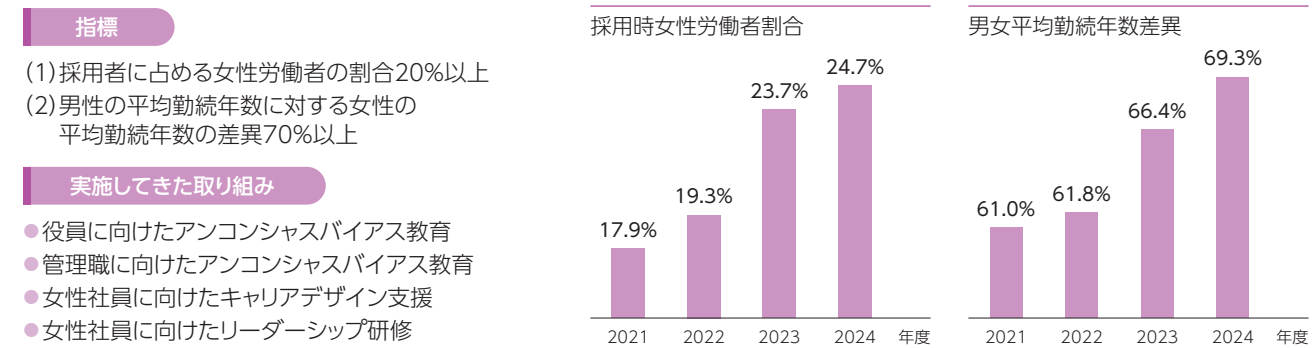
鈴木 秀樹  
執行役員 人事部長

当社グループの成長の原動力は、いつの時代も「人」であり、予測困難な時代において、持続的な企業価値向上を実現するためには、従業員一人ひとりが持つ無限の可能性を最大限に引き出し、組織全体の力へと昇華させることが不可欠です。

この信念のもと、中期経営計画(2022-2025年度)では「人的資本経営の強化」を重要戦略のひとつとして掲げ、この4年間「経営人材の育成」「多様な人材の活躍推進」をはじめとする6つの柱を着実に実行してきました。エンゲージメントスコアの向上や、候補人材の蓄積、女性活躍推進における数値目標の維持・達成など、確かな成果が表れ始めており、2025年度はこれまでの取り組みの集大成となります。

■ **経営人材の育成**…当社では、将来を担う経営人材の持続的な育成を経営の重要課題と位置づけており、ハード(仕組み)とソフト(人材育成)の両面から施策を引き続き推進しています。ソフト面では、選抜研修やMBA通信教育等を通じて、計画的な能力開発を実行しています。ハード面では、人材要件の可視化やサクセッションプランの体系化、タレントマネジメントシステムの構築を進めています。これらの取り組みに加え、経営人材の現状や充足率を測るためのKPI指標に関する検討を2024年度より開始しています。

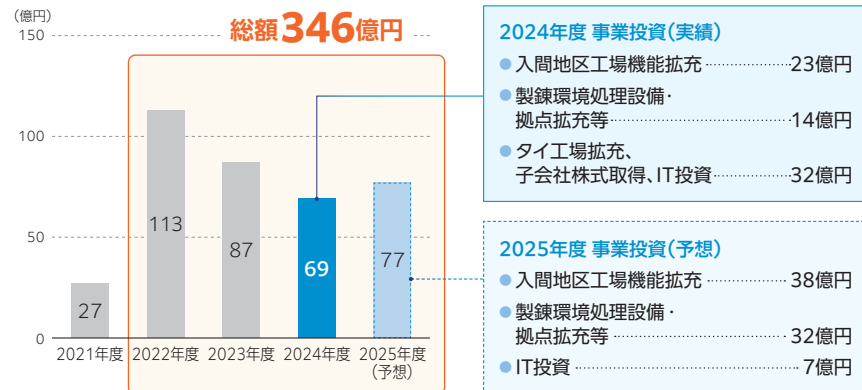
■ **多様な人材活躍**…当社グループでは、「多様な人材活躍による成長加速」をサステナビリティ経営におけるマテリアリティ(重要課題)のひとつに掲げ、「女性」「経験者」「グローバル人材」「シニア」などのさまざまなバックグラウンドやスキルを持った多様な人材が活躍することで組織の成長を加速させるべく、各種取り組みを推進しています。なかでも、女性の活躍推進を重要な経営戦略のひとつと位置づけ、具体的な指標および目標を設定し、施策を実行しており、採用時の女性労働者割合や男女の平均勤続年数差異といった目標数値は着実に向上しています。一方で、より実態に即した形で女性活躍を推進するため、改めて現状の課題を特定した上で、目標の見直しも進めています。



○ 事業投資

2024年度は貴金属関連事業を中心に約69億円の事業投資を実施したほか、2025年度は前年度の期ずれも含め約77億円の投資を予定しています。現中期経営計画の4年間の事業投資額は人件費や資材価格等の上昇の影響もあり、当初計画を上回る総額346億円を充当することで中長期成長基盤を強化しています。

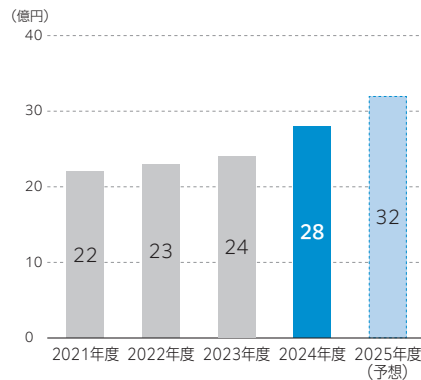
● 事業投資額の推移



- 2024年度 事業投資(実績)**
- 入間地区工場機能拡充 ..... 23億円
  - 製錬環境処理設備・拠点拡充等 ..... 14億円
  - タイ工場拡充、子会社株式取得、IT投資 ..... 32億円

- 2025年度 事業投資(予想)**
- 入間地区工場機能拡充 ..... 38億円
  - 製錬環境処理設備・拠点拡充等 ..... 32億円
  - IT投資 ..... 7億円

● 減価償却費の推移



○ 第2四半期のサステナビリティ/事業TOPICS

経営

世界的なESG評価機関であるFTSE Russellにより構築されたESG投資指数であり、日本のGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)も採用する「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に、初めて選定されました。



貴金属関連事業

一般社団法人サステナブル経営推進機構(SuMPO)による「SuMPO/Internal-PCR 承認制度」で、当社の金製品に関するカーボンフットプリント(CFP)算定ルールが承認されました。



食品関連事業

東京ビッグサイトで開催された食品、機械、容器等の業務用専門展示会「FABEX 東京2025」に出展し、輸入・国産フルーツ、冷凍野菜・農産加工品を紹介するなどさらなる販路拡大を図りました。(2025年4月)



○ 2025年度連結業績見通し

電子デバイス分野の生産状況の改善や貴金属の販売価格の上昇を背景とした上半期の業績の上振れにより、通期業績予想を上方修正いたしました。

	2024年度実績	2025年度当初予想(5月9日公表)	2025年度修正予想(11月4日公表)	対当初予想	対前年度比実績
売上高	4,688	4,900	5,500	+600	+17.3%
営業利益	126	135	154	+19	+21.5%
営業利益率	2.7%	2.8%	2.8%	±0pt	—
経常利益	135	143	162	+19	+19.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	94	100	115	+15	+21.6%
1株当たり当期純利益(円)	364.8	385.8	443.7	+57.9	+21.6%
ROE	9.9%	—	—	—	—

○ 業績予想の前提

不確実な外部環境が続くものの、貴金属関連事業、食品関連事業ともに増収増益を見込んでいます。

	貴金属関連事業	食品関連事業
2025年度業績予想	売上高 <b>4,300億円</b> (前年度比 +683億円) 営業利益 <b>124億円</b> (前年度比 + 22億円)	売上高 <b>1,200億円</b> (前年度比 +127億円) 営業利益 <b>30億円</b> (前年度比 + 5億円)
外部環境と数量(下期)	・電子デバイス分野の生産状況は、半導体・電子部品の需要改善に伴って緩やかに回復 ・宝飾分野からの貴金属リサイクル取扱量は、好調継続 → <b>貴金属リサイクル取扱量、製商品販売数量は増加</b>	・原料価格の上昇など、物価上昇による個人消費の節約志向は継続 ・顧客ニーズの多様化はさらに進む → <b>畜産品、農産品を中心に販売数量は増加</b>
販売価格(下期)	貴金属相場: 2025年9月平均並み	2026年3月期の上期の平均価格程度を想定

## 積極的な成長投資の成果を、次期中期経営計画につなげます。



代表取締役社長 松田 芳明

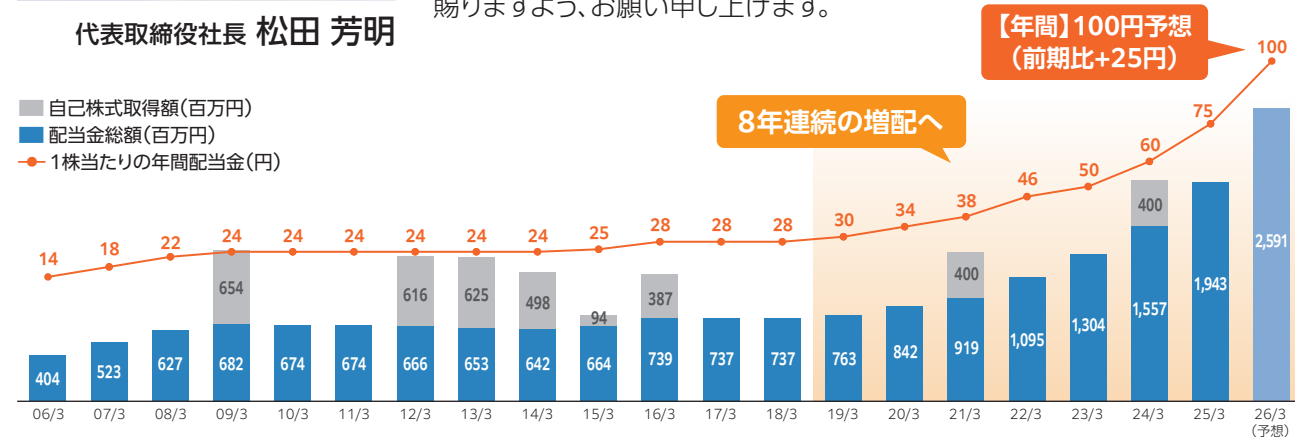
### 2026年3月期第2四半期の業績と配当について

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当第2四半期(中間期)の連結業績は、国内では物価上昇による消費の伸び悩み、海外では地政学リスクの高まりなど先行き不透明感が続くなか、貴金属関連事業、食品関連事業がともに増収増益となりました。

その結果、売上高は前年同期比29.7%増の2,882億48百万円、営業利益は同28.4%増の80億61百万円、経常利益は同28.3%増の84億41百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同31.7%増の60億87百万円となりました。

当社グループは最終年度を迎えた中期経営計画のもと、収益基盤の強化や新規事業展開、脱炭素や経営基盤の強化に向けて継続してきた積極投資の成果を次期中期経営計画につなげるとともに、安定的かつ持続的な配当により、株主還元へのさらなる充実をめめます。この方針のもと、当第2四半期末の配当金は、期初予想に対し5円増額の1株当たり50円といたしました。2026年3月期の期末配当も50円への増額を予想し、年間配当は前期から25円増配の100円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



## 株主優待

### 1 対象株主

毎年3月31日現在、当社株式を1単位(100株)以上かつ1年以上継続して保有する国内在住の株主様を対象といたします。

※なお、1年以上継続保有の株主様とは、同じ株主番号で3月31日および9月30日現在の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様です。

### 2 優待の内容

一律2,000円相当の当社オリジナル「QUOカード」を贈呈いたします。

### 3 贈呈の時期

毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬発送を予定しております。

### カレンダー贈呈

3月末の株主様を対象にご希望をお伺いし、ご希望されました株主様あてに12月初旬頃お送りいたします。

## ― 株主の皆様の声 ―

株主アンケートへご回答いただきました内容から、当社株主優待に対しお寄せいただきましたコメントの一部をご紹介します。



カレンダーが、とってもいいので感謝しております。リサイクル事業は大事な仕事。頑張ってください。応援しています。(埼玉県、20代以下)

QUOカードの株主優待をいつもありがとうございます。今後も継続することに期待しています。(大阪府、40代)

株主優待を楽しみに長期保有考えております。長期の優待拡充があるとうれしいです。(愛知県、60代)

オリジナルカレンダーを毎年楽しみにしています。応援しつつ、買い増しも検討中です。(東京都、40代)

## ホームページ「個人投資家の皆様へ」も是非ご覧ください

<https://www.matsuda-sangyo.co.jp/ja/ir/individualinvestor.html>

株主の皆様からのご意見を踏まえ、今後も内容を随時更新・拡充していきます。是非ご覧ください。



トップページ

成長戦略 概要

サステナビリティ

## 会社概要 (2025年9月30日 現在)

商号	松田産業株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-2
設立年月日	1951年6月18日
資本金	3,559百万円
従業員数(連結)	1,761名
主な事業内容	貴金属回収製錬、貴金属地金・電子材料 他の販売、食品加工原材料の卸売、産業 廃棄物の収集・運搬・処理
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人

## 株式の状況 (2025年9月30日 現在)

株式の総数	40,000,000株
発行済株式総数	26,908,581株
株主数	15,388名

## 所有者別分布状況 (2025年9月30日 現在)

### 自己株式

(1名)  
991,465株  
**3.68%**

### その他国内法人

(136名)  
6,272,623株  
**23.31%**

### 金融機関

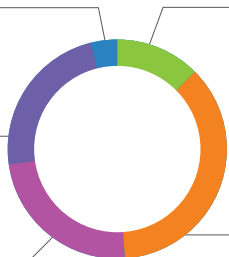
(48名)  
6,455,160株  
**23.99%**

### 外国法人等

(175名)  
3,422,922株  
**12.72%**

### 個人

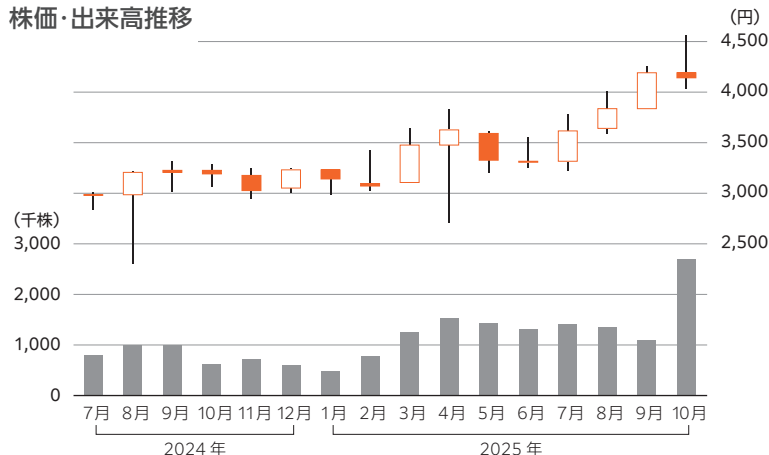
(15,028名)  
9,766,411株  
**36.30%**



(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株価・出来高推移



## 大株主 (2025年9月30日 現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田物産株式会社	3,470,649	13.39%
松田芳明	3,005,265	11.60%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,094,200	8.08%
明治安田生命保険相互会社	931,700	3.59%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	874,600	3.37%
松田和子	793,796	3.06%
對馬純子	793,758	3.06%
松田邦子	763,240	2.94%
SG/UCITS V/INV	710,000	2.74%
住友生命保険相互会社	665,500	2.57%

上記の持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
中間配当金受領株主確定日	9月30日	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所		
公告の方法	会社法第440条第4項の規定に基づき、決算公告は有価証券報告書をもって行う		